

教科：工業 科目：ネットワーク技術

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 2組～3組

教科担当者：（2組：西田）（3組：西田）

使用教科書：（技術評論社 改訂5版TCP/IPネットワーク）

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的

科目 ネットワーク技術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的なネットワークの知識や関連する技術を身につけられるようにする。	解決すべき課題に対し、課題に適した技術を自ら考えられる力を養う。	ネットワークの技術や内容に興味を持ち、学び続ける態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	IPv4アドレスについて理解を深め、アドレスを計算で求められるようになる。	IPv4アドレスについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
	IPv4アドレスとの違いを理解し、アドレスの省略や表記ができるようになる。	IPv6アドレスについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
	TCP/IPプロトコルについて理解を深め、違いと役割を理解する。	TCP/IPプロトコルについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
	OSI基本参照プロトコル、階層別ネットワーク機器、カプセル化の技術について理解する。	OSI基本参照プロトコル 階層別ネットワーク機器 カプセル化 について理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
2 学 期	各トポロジの利点や欠点について理解する。	トポロジについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	8
	LANの規格について理解する。	LANの規格について理解する。	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	8
	IEEE802.3、IEEE802.11、無線LANアクセスポイント 暗号化について理解する。	無線LANについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	8
	TCPの役割とUDPの役割について理解する。	TCP・UDPについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
3 学 期	スタティックルーティング、ダイナミックルーティング、ルーティングプロトコルについて理解する。	ルーティングについて理解する。	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
	HTTP、FTPについて理解する。	インターネットのサービスについて理解する	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	6
	Telnetについて理解する。	インターネットのサービスについて理解するについて理解する。	授業への取り組み 授業内での発問 ワークシート	○	○	○	2
							合計 70

